

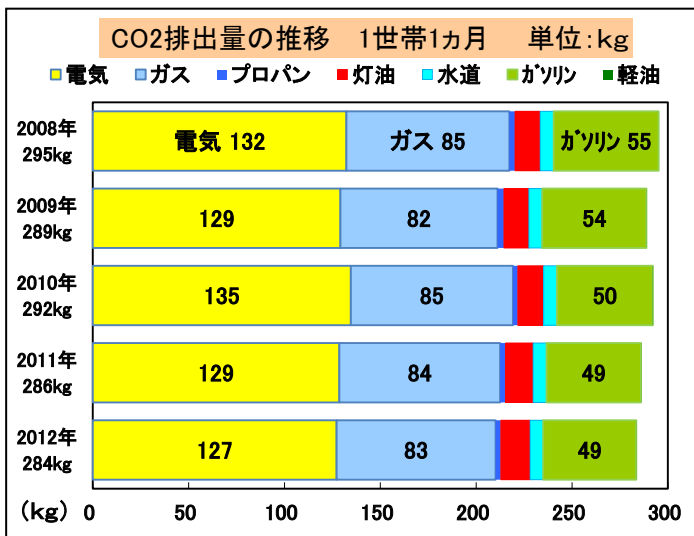
CO2 排出量調べの提出、集計状況です。

方面名	12月末 会員数	提出数	提出率%	集計数	集計率%
住吉	73	63	○86.3	46	63.0
和泉	70	47	67.1	42	60.0
泉北	53	41	77.4	32	60.4
金剛長野	54	43	79.6	33	61.1
古市	74	50	67.6	43	58.1
泉南	41	35	○85.4	30	○73.2
天王寺	72	60	○83.3	49	68.1
中央	82	68	○82.9	48	58.5
京阪	61	55	○90.2	48	○78.7
学研都市	70	56	○80.0	45	64.3
北摂	77	63	○81.8	46	59.7
高槻	83	58	69.9	48	57.8
通信会員	19	2	10.5	1	5.3
2012年	829	641	77.3	511	61.6
2011年	857	678	79.1	521	60.8
2010年	853	656	76.9	519	60.8

提出率は昨年より下がっていますが 集計率は少し上がりました。提出率は 80%以上が 7 方面 集計率は京阪、泉南方面が高い数字でした。

12月会員数 829 人の内 641 人提出 CO2 排出量まで記入できたのは 511 人 昨年と比べての排出量削減率まで記入できたのは 405 人 この内削減できたのは 230 人でした。削減別を見ると 1～5%未満の人が一番多く 84 人でした。

排出量の 5 年間の推移を見てみますと 2012 年は一番少なくなっていますが、世帯人数の減少などもあり一概には言えませんが 近畿部で長年排出量調べを続けて



いることで、意識して生活することが また震災後にはさらに 節電 節ガスを家族を巻き込んでするようになってきていることもあるのではないかと思います。これからも家計簿に使用量を記入することを忘れず、最寄会でも呼び掛け話題にしていきましょう。

表③ 2012年環境チェック

	できていない	1/3くらい	該当なし	無洗米	2/3以上できている
生ごみは土にもどす工夫	73.3%				16.2
米のとぎ汁を流さない工夫	51.2	15.1	15.6		17.8
11時までに寝る	44.8	18.1			37.1%
食器洗いに石けんを使う	41.2	16.4			37.1
風呂の残り湯を利用する	27.6				63.0
続いて入浴する	27.3	23.7			38.5
水はサインペンの太さで	25.7	37.0			37.3
生ごみはぬらさない	24.2	34.8			38.2
使わない電気器具のプラグを抜く	22.8	33.5			43.7
石けんや洗剤を計って使う	19.7	12.5			67.2
保温調理をする	17.6	34.5			45.7
公共の乗り物や自転車を利用する	14.8	24.3			60.2
食器の汚れはふき取ってから洗う	14.4	36.2			49.5
冷暖房は適切な温度に	13.4	28.1			57.9
駐停車時のアイドリングはしない	12.0	35.4			42.1
冷蔵庫に物を入れすぎない	11.7	33.2			54.9
テレビは見たい番組を選んで見る	11.4	27.1			61.2
マイバッグを使う	10.8	25.0			64.3
再生紙を使う	10.6	24.3			65.1
近い産地の食材を買っている	8.7	37.8			53.4
照明器具のつけっぱなしをしない	20.3				76.8
食材は最後まで使いきる	30.4				67.2
旬の食材を購入	23.6				74.1

参加 641 人で昨年より 37 人減少です。できていない人の多い順に 23 項目並べました。

順位は昨年とあまり変わりませんが 昨年より「できていない人」の減った項目は 4 項目だけでした。残念な結果ですが、保温調理するでは、3分の2、3分の1できているがわずかに増え、できていないが減りました。鍋帽子のことが広がっていると感じます。環境チェックのことは、なかなか身に付かず数字に表れるまで全体として良くなっていくことは難しいです。電気使用量調べやメーター調べの呼び掛けを続けていきます。\*生ゴミは土に戻す\*米のとぎ汁は流さない はなかなか難しいです。\*11時までに寝るは3分の2以上出来ている人が増えていました。古市 泉南方面では早寝早起きの励み表をだして呼びかけたので 昨年よりも 11時までに寝る人が多くなったと報告がありました。どの項目も呼びかけていく大切さを感じます。

近畿部の提案から

昨年の気付きから立てた目標について多かった 10 項目を書き出しました。その目標はどれくらい出来ましたかでは 641 人中 309 人の記入がありました。願って目標を立てて

いても、実行には根気と努力のいることがわかります。

近畿部の提案から 昨年の気付きからたてた目標	
11時までに寝る	51人
節電に励み光熱費を削減	33人
もっと鍋帽子を利用する	31人
冷蔵庫にもものを詰めすぎない	13人
電気はこまめに消す	12人
エアコンの使用を控える	12人
立てた予算を守る	12人
冷暖房は適切な温度に	11人
CO2のことを頭におき生活する	10人
意識して水の使用量を減らす	8人
その目標はどれくらいできましたか	
3分の2以上出来た	117人
3分の1くらいできた	119人
ほとんどできなかった	73人

生活部係は「鍋帽子を上手に使うことの呼びかけ、外への働きかけが足りなかった、もっと働きかけたい」「水やゴミのことを励みたい」「CO2排出量削減に向けて工夫を積み重ねたい」など、まとめをして様々な気づきがありました。CO2排出量のことや 11時までに寝ることを最寄の隅々まで呼びかけ話題にし、自然と習慣になるまで頑張りました。